

## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日  
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日  
12:30 ~ 13:30  
例会場 刈谷市新栄町 3 の 26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL <0566>22-2111  
FAX <0566>25-2111  
メール kariyarc@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 杉 浦 世 志 朗  
幹事 市 川 裕 大  
会報委員長 吉 岡 秀 記

2011 ~ 2012年度 国際ロータリー Kalyan Banerjee (カルヤン・バネルジー) 会長テーマ

Reach within to Embrace Humanity こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

## 第2736回例会プログラム

[当年度=12回目; 当月=4週目]

2011年(平成23年)10月26日(水)

会場: ホテルクラウンパレス知立

## 松前憲典ガバナー公式訪問

## 歓迎 松前憲典ガバナー／長谷川正己地区幹事

刈谷・知立 RC 合同ガバナー公式訪問プログラム……

〈司会: 知立 RC プログラム委員会〉

- 12:28 1. ガバナー入場  
12:30 2. 点 鐘  
3. 開会宣言  
4. 「君が代」「奉仕の理想」 斉唱  
5. 歓迎の辞及び会長挨拶  
6. 食 事  
7. 出席報告  
8. ニコニコボックス報告  
12:55 9. ガバナー紹介  
13:00 10. ガバナー卓話  
11. 謝 辞  
12. 閉会宣言  
13:30 13. 点 鐘  
散 会



## ゲ ス ト

国際ロータリー第2760地区ガバナー  
松前 憲典 様 (一宮中央 RC)  
国際ロータリー第2760地区幹事  
長谷川正己 様 (一宮中央 RC)

## 出 席

会員総数 91名 出席免除 27名  
出席義務者+免除者の内例会出席者 73名  
欠席 12名 出席率 83.56%  
前々回(10/3)の修正出席率 100%

## 歓迎の辞及び会長あいさつ

知立ロータリークラブ  
神谷 太一 会長



皆さんこんにちは。本日は、RI2760地区ガバナー公式訪問です。先程まで、刈谷 RC との合同会長・幹事懇談会で、色々御指導をして頂き本当にありがとうございました。

そして、只今より、松前憲典ガバナーにお話しをして頂きます。長時間でお疲れだと思いますが、どうぞよろしくお願ひします。又、今年度は、この合同例会の担当を知立 RC がさせて頂きます。不手際な点が多々あるかと思いますが、親クラブの厚い温情にてどうぞ、おゆるし下さい。

そして、松前ガバナーにおかれましては、大変お忙しい中、御来訪頂き本当にありがとうございます。

今年度、国際ロータリーのテーマ「こころの中を見つめよう博愛を広げるために」それにともない、第2760地区ガバナー方針「会員増強とクラブの活性化」で1年間行なってゆきます。この後、松前ガバナーより、くわしくお話しをして頂けると思います。どうぞよろしく御願ひします。

知立 RC は、親クラブの刈谷 RC のご指導を頂きながら、昨年度、20年目を終え、やっと成人を迎える事が出来ました。本日の松前ガバナー御来訪をきっかけにもっ

と充実したクラブを目指してゆきたいと思います。

刈谷 RC 共々、今後も、どうぞよろしく御願いし、代表挨拶に変えさせていただきます。

どうぞよろしく御願います。

## ガバナー紹介



杉浦世志朗 会長

## 卓話

### ロータリーと社会貢献

ガバナー 松前 憲典 様



今、ロータリーは変革のときがきました。特に日本では、近年会員減少の傾向が続いております。この時に臨み、国際ロータリーでは、「新長期計画（2010年～2013年）」

を具体的に推進し、各クラブが積極的に活用されることを熱望されており、これを戦略的計画とも呼んでおります。

一方、2760地区は、ロータリー財団「未来の夢計画」のパイロット地区として、前年度田嶋ガバナーの下、三年の試行が始まっております。深谷財団委員長をはじめ財団役員の皆様の熱意とご尽力により、新地区補助金、グローバル補助金についての各クラブから申請も順調に進められています。本年度は、この「新長期計画」と「ロータリー財団未来の夢計画」の実践年度であり、その大きな原動力を得るために各クラブが活性化することが肝要であります。

さて、カルヤン・バネルジー RI 会長は今年度の RI テーマを「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」と発表されました。

そして、3つの強調事項として「家族」「継続」「変化」を挙げられています。この3つのキーワードを念頭において、1年間各クラブに活動していただきたいと思っております。

地区のテーマは「会員増強とクラブの活性化」と致しました。

地区内会員数5,000名以上を目標としております。会

員増強は、ロータリーの組織強化とロータリー財団の活動を活発化させるために大切なことであります。

重点項目として、「社会貢献をする」「ゆったりとおおらかに生きる」の2つをあげさせていただきました。

人生の指針として、老子の「いのちの哲学」古典を引用させていただきました。人生の3期説、晩年の30年は“社会貢献”の時代として生きることの大切さを学びました。人生で一輪の花を咲かせて、すなわち社会貢献をして人生の目的を達成しようではありませんか。